

福島民報

2015 (平成 27) 年
1月30日
金曜日

発行所
福島民報社
福島市太田町13-17
(郵便番号960-8602)
電話代表 (024) 531-4111
編集局531-4122 広告局531-4153
事業局531-4173 販売局531-4175
購読のお申し込み
☎0120-373437



磐梯山酒 會津
ほまれ
ほまれ酒造株式会社
喜多方市松山町松字常盤町2706
電話(0241)22-5151

きょうのニュース
ふ 復 開 県 じ
 復 開 県 じ

公営住宅 1000戸超 28年度完成

29年度に 仮設暮ら ずれ込む

二十八年度末までの全一。千四百の九割が、

中間貯蔵3日着工

双葉、大熊の2万平方メートル

環境省

東京電力福島第一原 設予定地の双葉、大熊 発事故に伴う県内の除 両町で二月三日から整 染廃棄物を保管する中 備工事を始めると発表 した。しかし、建設候 間貯蔵施設をめぐる、 環境省は二十九日、建 補地の地権者交渉は完 搬出が終わる時期は不

了しておらず、廃棄物 本格輸送開始の見通 しは立っていない。県 内各地の仮置き場から は、建設予定地約十六 平方メートルのうち、大熊、



双葉町の計約二万平 方メートル。大熊町が「大熊 東工業団地」、双葉町 が「双葉工業団地」で、 いずれも帰還困難区域 となっている。 土地所有者は企業 で、用地の売買契約は 成立していないが、契 約を前提に土地の使用 許可を得たため着工す る。廃棄物の一時保管 場として整備する。 同省は東日本大震災 から丸四年となる三月 十一日までの搬入開始 を目指す。一時保管場 の工期の四月末まで に、双葉郡と田村市の 計九市町村から千立方 メートルのパイロット 試験輸送を終える 予定。来年春ごろまで には除染を実施した全 場として整備する。

双葉町に設置する一 時保管場は昨年十二 月二十五日に前田・西 松・田中特定建設工事 共同企業体(特定JV) が三億四千八百万円、 大熊町の一時保管場 は今月六日に清水・ 熊谷特定JVが三億二 千百万円で落札してい る。

政府は当初、一月中 の廃棄物搬入開始を目 指していたが、断念し た経緯がある。

双葉町、二十七年 八百五十二戸、二 年度に二千二百五 二十九年度に千四 整備する。県は用 開発・造成手続き 速化、入札不調の などに取り組む方

双葉町、二十七年 八百五十二戸、二 年度に二千二百五 二十九年度に千四 整備する。県は用 開発・造成手続き 速化、入札不調の などに取り組む方

県は県管、市町村管 千八百九十戸を県内十 時間のかかる。が、地を確保次第、整備時 背景にあるとみられ 期を決める。

環境省は二十九日、建 補地の地権者交渉は完 搬出が終わる時期は不 平方メートルのうち、大熊、